

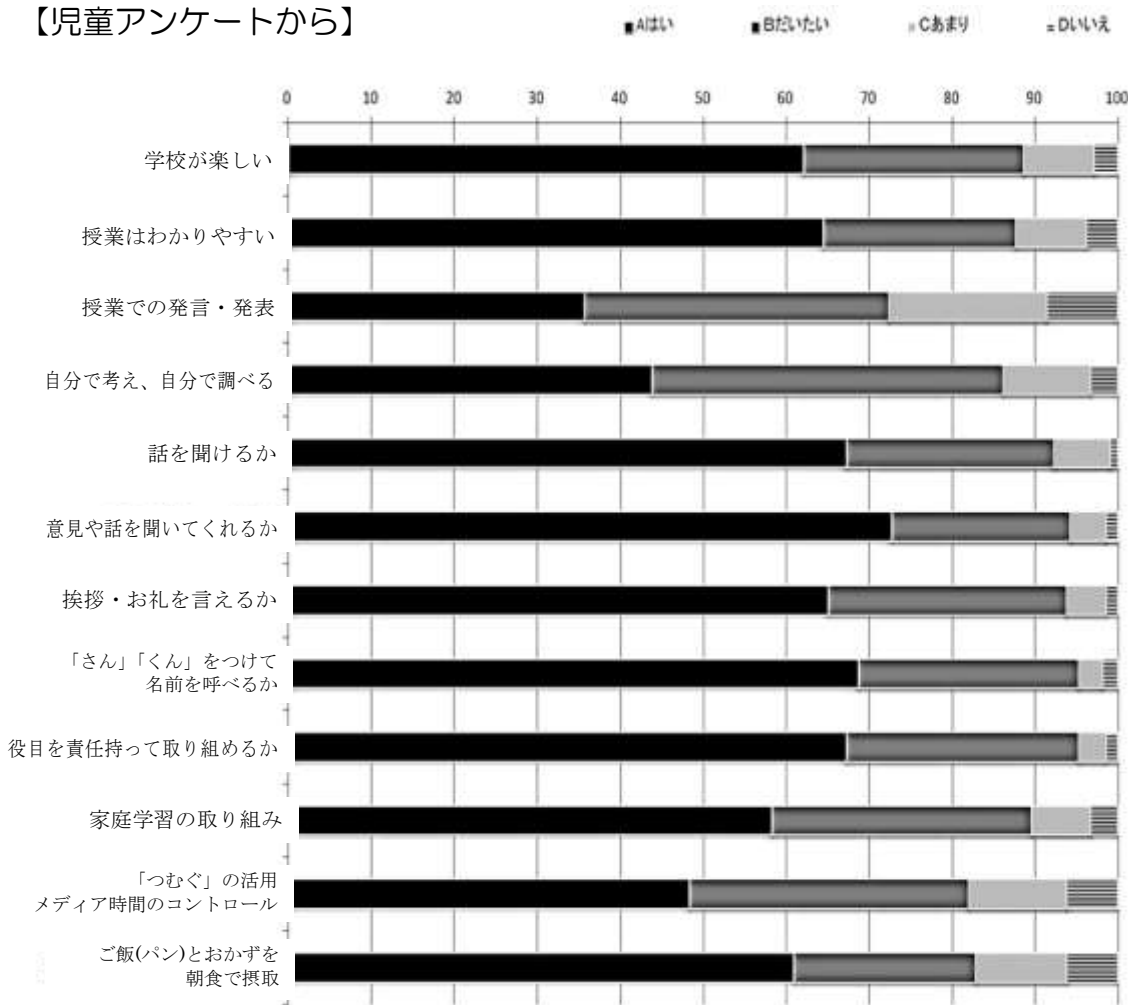
保護者様

一学期児童・保護者アンケート結果について

豊殿小学校長 田中浩寿

初秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと存じます。さて、一学期末の「第1回 児童・保護者アンケート」の報告と今後の取組みについて、下記のように結果がまとまりましたので、お知らせいたします。アンケートの結果を受け、さらに子どもたちのために努力して参りますので、今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

【児童アンケートから】



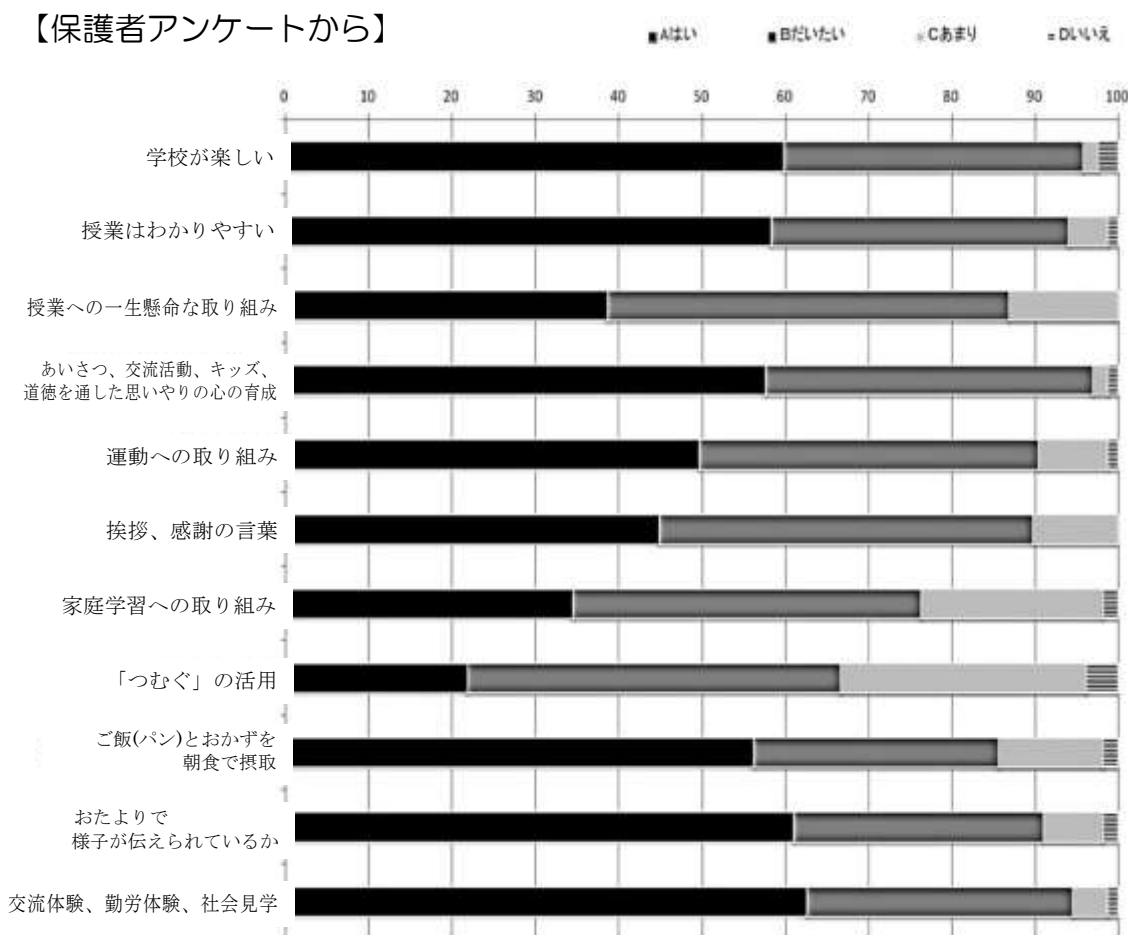
成果

- ・「授業での発言・発表」ができる児童は72%で、あまり高くはありませんが、昨年の64%に比べると上がっています。「聴くときは、しっかり聴こう」の指導を徹底したこと、「聴き合い学び合う学級づくり」を全校で取り組んだことの結果が見られます。
- ・昨年度から上田市の全学校で使い始めた「つむぐ」は、改良され活用が進められてきました。今回のアンケートの様子を見ると、83%の児童が「つむぐ」を有効に活用できていると回答しています。日頃の様子からも、つむぐに記入して、次の日の予定を確認すること、家での学習時間やメディアにかかわる時間の予定をたてること、家で見返してふり返りをする、持ち物の確認をすることができるようになってきています。2年目になり、徐々に定着してきています。なお、取り組みには個人差があり、より多くの児童が有効に活用できるよう、利用の方向を探っていきたいと思います。

課題

- ・「学校が楽しい」は88%と悪くないですが、昨年の92%より減っています。「授業がわかりやすい」も88%近いですが、昨年の94%に比べると数値が減っています。子どもが「わかった」と満足できる授業づくりをしていきます。
- ・今年度のアンケートでは、新たに朝食についての項目を設けましたが、17%の児童が十分ではない食事になっています。今後、推移を見るとともに、児童へ朝食の大切さについて伝え、バランスよくしっかり食事が定着するよう取り組みを進めていきたいです。

【保護者アンケートから】

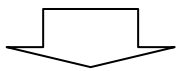


成果

- ・「学校が楽しい」は、昨年度同様、95%が肯定的です。
- ・「わかりやすい授業」は、昨年度より若干減っていますが、94%から肯定的な意見をいただいています。児童の評価では6%減っているため、授業改善に努めていきたいです。

課題

- ・「家庭学習への取り組み」が76%と低めになっています。「つむぐ」の活用も66%に留まっているので、連動した取り組みが必要になります。お子さんの家庭学習に取り組む様子を見たり、取り組んだ課題を確認していただいたりして、しっかり取り組めていたら「つむぐ」に印をしていただくなど、保護者の皆様も活用を進めてください。また、お子さんが努力していることを知るよい材料になります。一緒に「つむぐ」に目を通し、がんばりを褒めてあげてください。
- ・朝食については、児童のとらえ方が少し違っている様子が見られます。保護者より児童の評価が低いことから、準備していただいた朝食を、しっかり食べていないお子さんもありそうです。バランスのよい朝食を食べることの大切さ、必要性についてお子さんと確認をしていただけるとありがたいです。



【アンケートの結果から、これからの授業実践で取り組んでいきたいこと】

- 聴き合い、学び合う学級づくり**を目指して、友と共に学ぶ喜びを得られるように多様な発信の場を設け、仲間の話を聴き合う空気をつくっていきます。学級、生活科、総合的な学習の時間の充実をはかります。
- 子どもが学習主体になれる授業**を目指して、「問いを持ち」(学習問題の提示からこの時間に学ぶことを把握する)、「考え、伝え合い」(個人追究、ペア・グループ追究を通して一人ひとりの考えや意見の交流をする)、「工夫する」(全体追究をし、まとめ、振り返る 次につながる学びの蓄積)を豊殿小の基本の授業スタイルとした学習を進めていきます。
- 学校が楽しい、と自信を持って言える子ども**を目指して、持ち物やルールを全校で徹底し、やるべきことに向かう姿を認め、子どもたちの声をしっかり聴いていきます。